



いんざいの不思議な庭 Vol. 1

饒舌 | 沈黙

石井 琢郎

2024年2月3日(土)～2月18日(日) 2/5(月)、2/13(火) 休館

時間 | 9:00 - 21:30

料金 | 観覧無料

会場 | 印西市文化ホール 2F 中庭

主催 | 印西市文化ホール 指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス

お問合せ | 印西市文化ホール TEL 0476-42-8811

〒270-1327 千葉県印西市大森 2535 受付時間 9:00～21:30

休館日：毎週月曜日（月曜日が休日の時はその後の最も近い休日でない日）、12/28～1/4





Always moving / 2023



影の奥行き / 2023



Photo : 若林 勇人

肌理について / 2019

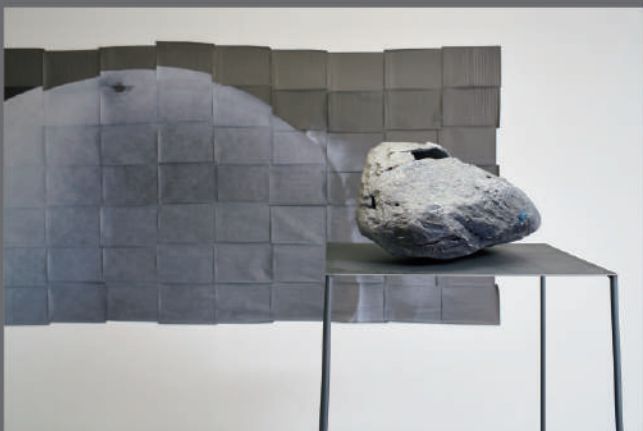


Photo : 若林 勇人

内側からの肌理 / 2019

この度、印西市文化ホールにて石井琢郎「饒舌 | 沈黙」を開催いたします。本展は、印西市文化ホール2階に設置されている中庭を使った企画「いんざいの不思議な庭」の第一回目の事業になります。石井はこれまで、石という実材を主として、作品を展開してきました。近年、玉石の内側をくり抜く作品を展開すると同時に、石との関わりから思考する映像や写真を用いて、現代の社会の中で、物質を通して見る世界とそれを思考するための尺度、それが表象する作品空間の可能性を探っています。今回、2階の中庭に石井がこれまで制作してきた石の作品とその新作、室内では映像作品を展開いたします。「饒舌 | 沈黙」と題された今回の試みは、情報で溢れた現代において、石を作品の素材として扱うことから浮かび上がるもの、目に映るものと、現実に「在る」という実感との関係とそのズレといった違和感にも近い感覚を探っています。

本企画がご来場いただける皆様にとって何かしらの気づきや再発見につながるような不思議な庭になるよう期待しております。

石井 琢郎

1979年 長崎県生まれ

2009年 東京藝術大学大学院 博士後期課程 修了 博士
主な展覧会に

2023 「戯け」 美濃加茂市旧櫻井邸 (岐阜)

2023 One Ariake Art Festival 2023 (長崎)

2022 Always moving / Azumatei project (横浜)

2021 さいたま国際芸術祭「時のきざし」(埼玉)

2017 「肌理のつらなり」/ 秋山画廊 (東京) など

トークイベント

2/10 (土) 14:00 - 15:30 2Fロビーにて

参加無料 (事前申込不要)

寺内 曜子氏 森 啓輔氏 石井 琢郎氏

(美術家) (千葉市美術館学芸員)

ワークショップ

2/11 (日)、2/17 (土)

14:00 - 16:00 2Fロビーにて

作品に使用されている石(筑波石)を使って
10mの紙にドローイングを描くワークショップを開催いたします。

対象: 小学生 (1年生~3年生は要保護者同伴)

料金: 500円 (材料費)

申込受付: 1/14 (日) 10:00 ~ 電話・窓口にて受付開始

*汚れても良い服装でご参加ください